

南極ではたらく：かあちゃん 調理隊員になる

渡貴淳子著、平凡社
2019.1. 3F図書 (402979/W46)

一般公募三回目のチャレンジで越冬調理隊員となった主婦シェフの南極おしごと体験記。

昭和基地の〈閉鎖された〉〈物資の限られた〉環境で奮闘する様子には、サステナブルにそして豊かに暮らすヒントが詰まっています！



『悪魔のおにぎり』誕生秘話 & レシピも掲載されていますよ！！



紹介者：川崎

春休み長期貸出

学部1～3年生・短大1年生

図書(シラバス掲載図書除く)は長期貸出扱いとなります。

貸出対象期間	返却期限日
1/19～3/19	4/5

郵送貸出もやってるよ！

<https://bit.ly/3qLjtHm>



シラバス掲載図書の貸出停止について

試験・追再試験開始日2週間前から試験終了まで、シラバス掲載図書の貸出を停止します。

貸出停止期間

1/13～3/6

卒業年次生・別科生・科目等履修生の資料返却について

資料の返却期限は2/10です。2/10までに返却が難しい場合は、卒業・修了式までに返却してください。来館での返却が難しい場合は、着払いでの郵送返却を受け付けています。

郵送返却について

<https://bit.ly/3qB12Df>



11月2日～1月31日に開催された学生選書「ブックハント2020」で選ばれた本を紹介しています。「LibrariE」22冊、「KinoDen」10冊、「Maruzen eBook Library」16冊

発行：城西大学水田記念図書館
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: https://ibopac.josai.ac.jp/

P. 1 巻頭言 P. 2-3 アドバイザー通信
P. 4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

Book Mark

2021.2 vol.139

大学図書館は知の宝庫であり、表現の空間！

薬学部 助教 関 智宏

皆さんにとって図書館とはどのような場所でしょうか？学生時代、特に研究室配属前の私にとって、図書館は二つの側面を持った場所でした。一つは各教科の定期試験勉強に集中して取り組むことができる場所、もう一つは自身の知的好奇心を満たしてくれる知の宝庫です。

友人は多い方だとは思いますが、試験期間を終えると図書館で自身の興味のある勉強や調べものに没頭することがあり、今振り返っても幸せな時間でした。図書館で調べものをしていて、興味の答えが載っていきそうな本がいくつか見つかります。しかし同じ事柄について書かれていても、著者の考え、視点や表現が少しずつ違うので、何冊も見比べ、そこで新たなキーワードを得て再び本棚を彷徨いながら新たな本を手取る、といった様なことをしていました。気づくと一日中図書館にいたりするわけですが、何にも追われることなく納得いくまで興味を掘り下げ、考えることは、大げさに聞こえるかもしれませんが自身の人生を豊かにするものだと思うので、比較的時間のある学生のうちに経験していただきたいと思います。

恥を忍んで言いますと、私は根っからの本好きではなく、文学作品にどっぷり浸かる様な図書館の使い方はしてきませんでした。ただ、人生で経験できることは限られている中で、本を読むことで先人たちの知恵、哲学、エピソードに触れることができ、人の成長に価値ある経験を疑似的に得ることが出来ます。

今回執筆のお話をいただいたのは、薬学部薬学科のコミュニケーション体験演習という4年次の必修科目を担当する中で、図書館の司書の方々に多大なるご協力を頂いたことがきっかけになります。この科目は、学内外の様々な組織や人々と協同し、座学で得てきた知識も活用しながら、体験を通じて答えが一つでない課題解決に対する力を身に付けることを目的にしています。その科目のプロジェクトの一つとして、4年生が薬学科施設紹介RPGというコンテンツを、皆さんご存じの図書館クエストからヒントを得て制作し、コロナ禍で大学に来ることができない薬学科1年生に学科施設を知ってもらうために「オンラインキャンパスツアー」として紹介しました。

前半後半でインプットとそれを表現するアウトプットの一例について触れましたが、皆さんの学びの過程ではどちらも大切に、そのどちらの機会・場も提供している図書館を是非利用していただければと思います！私が学生の頃知の宝庫として活用していた図書館はさらに進化して、グループ学習や課題解決学習を快適に行えるラーニング・コモンズといった場も用意されています。

「書店外商(営業)と電子書籍ストアの仕事」開催報告

図書館主催
出版社講演会

参加者の声

今年度の出版社講演会は、日本電子図書館サービス代表取締役二俣氏と、紀伊國屋書店電子書籍営業部課長の吉田氏を講師にお招きし、オンラインで行われました(1月13日)。お二方からは、実際に電子書籍サービスに携わる立場としての貴重なお話を聞かせていただきました。

自分が触れたことない業界の話を知ることができて充実した時間を過ごすことができました。

専門的な内容でとても興味深かった。企業側の状況や環境を知れたこともよかった。

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1 9:00-19:00	2 9:00-19:00	3 9:00-19:00	4 9:00-19:00	5 9:00-19:00	6 9:00-19:00
7 休館	8 9:00-19:00	9 9:00-19:00	10 9:00-19:00	11 休館	12 9:00-19:00	13 9:00-19:00
14 休館	15 9:00-19:00	16 9:00-19:00	17 9:00-19:00	18 9:00-19:00	19 9:00-19:00	20 9:00-19:00
21 休館	22 9:00-19:00	23 休館	24 9:00-19:00	25 9:00-19:00	26 9:00-19:00	27 9:00-19:00
28 休館						



アドバイザー2020年の業務おつかれませでした！そしてポスターセッション受賞おめでとう！
くわしくは、活動報告(P.2)へ

図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>

図書館Twitter https://twitter.com/lib_josai

▼サブリーダー

学生アドバイザーという経験

大学内の組織に所属して業務をこなすということは、ごく普通の大学生にはできない、貴重な経験だったと思います。尊敬できる先輩や同級生、後輩、優しい職員さん達に囲まれて業務ができて良かったのと、今、振り返って思います。自分自身がどういう人間なのか、見つめ直すいい機会にたくさん恵まれました。活動できるチャンスがあれば、是非活かしてほしいです！

現代政策学部4年 鷹野

▼リーダー

学生アドバイザーの活動を振り返って

オンラインでの活動で試行錯誤しながら様々な初めての試みを成功させることが出来ました。他のメンバーにも助けられ、のびのびとリーダーを務めることが出来ました。

経済学部4年 松浦

▼サブリーダー

学生アドバイザーで得たこと

今年は例年とは全く異なった環境ということもあり、苦勞の連続でしたが、チームの雰囲気、明るさと手厚いサポートのおかげで無事1年間やり遂げることが出来ました。後期あたりから実験研究が忙しくなり満足に参加できませんでした。それでも得られた経験は多く、かけがいのないものになりました！コミュニケーション能力だけでなく、今後の方向性を決めるリーダーシップ能力とそれを計画するマネジメント能力が自然と鍛えられ、ちやうど学生アドバイザーはまさに理想の場所だと思えます！

薬学部薬科学科4年 白井



アドバイザーとして得られたこと

大学での勉強を中心とした生活では得られないPCスキルや、様々な方とのコミュニケーション、イベント毎の様々な役割、会議、議事録など、多くの事を学び、得られました！

経営学研究科ビジネスイノベーション専攻2年 工藤

伝えたいこと コロナ禍のオンライン活動を通じて得た 仕事に求められる能力

新型コロナの影響によりアドバイザーの活動もオンラインとなりました。従来と異なる大きな点は、作業が個別に行われるため、技術や仕事のノウハウといった「個人の能力」が求められる点です。また、リーダーや責任者は、「タスク管理能力・モチベーションコントロール」が求められていると考えられます。研究で実務家の人にインタビューした時も同様のことを言っていました。

経営学研究科ビジネスイノベーション専攻1年 藤田

アドバイザー4年

4年間、アドバイザーをしてきました。4年間のうちに、図書館も、アドバイザーも、たくさん変わったと感じています。図書館から大学を変えてみたい方、ぜひ学生アドバイザーになってください。ありがとうございました。

薬学部薬科学科6年 田中

新人！学生アドバイザー！ 1年間活動をして感じたこととは？

私は今年度から学生アドバイザーになりました。当たり前ですが、最初は分からないことだらけでしたが、今ではpptを使ったポスター作りが得意になり、研究室での研究発表のスライド作成の際、とても役に立っています。また他学部の方と交流できるのも学生アドバイザーならではの魅力です。私は今年度で卒業ですが、学生生活の最後に良い思い出ができました！！

薬学部薬科学科4年 島川

これまで(アドバイザー)を振り返って

今までPOP作りとかポスターセッションの新聞作りなど、他学部の学生と協力しながら作って楽しかったです。分からない事があったら図書館の職員の方々にアドバイスをして頂いたり、優しい方が多く、助けてもらいありがとうございました。

経営学部4年 片倉

アドバイザーを通して...

様々な価値観を持つ人間がいて、様々な思考の角度を持つ人間がいて、偏見を持つ人間がいて、柔軟な人間がいて、自信を持つ人間がいて、真面目な人間がいて、責任を持つ人間がいて、周囲を引っ張る人間がいて、やる気のある人間がいて、創造力を発揮する人間がいて、マニュアルを好む人間がいました。

経営学部4年 菊池

学生アドバイザーの魅力

私は学生アドバイザーになって本当に良かったと思っています。みんなで力を合わせてイベントを開いたり、図書館総合展では優秀賞を取ることができました。この経験は、私にとってかけがえのない財産になりました。また、図書館の職員さんは接しやすく優しい方ばかりで楽しく活動することができました。学生の皆さんも是非学生アドバイザーになってほしいと思います。必ず自分にとって良い経験になると思っていますし、良い思い出になると思っています。

経営学部4年 田口

学生アドバイザーの活動を振り返って

今年度はオンライン上での業務だったので分からないことが多く非常に苦勞しました。特にTeamsの扱い方に非常に苦勞し、心が折れそうにもなりました。しかしアドバイザーの先輩方にアドバイスを貰うなどしてオンライン上での作業に慣れていきました。その結果無事に業務を遂行できました。アドバイスをくださった先輩方には感謝の気持ち一杯です。そしてこの1年間でまた1つ成長できたのではないかと考えています。

経営学部4年 西村

今年度の振り返りと来年度の抱負

今年度はアドバイザーの先輩や職員の方々から多くのことを教わり、本当に勉強になった1年でした。来年度は今年度学んだことを正確に新規アドバイザーに伝えられるように、丁寧な活動を心掛けて頑張りたいと思います。

小松の一推し本！
『また、同じ夢を見ていた』

経済学部3年 小松

来年度の抱負

今年度は図書館総合展などのイベントに参加させていただいたり、たくさん何かを作った年でした。不慣れな点が多く先輩アドバイザーに教えてもらい、とても勉強になりました。来年度は、教えていただいたことをもとに、たくさん制作物を作っていきたいです！また、たくさんの人とお話していきたいです！

現代政策学部3年 小坂橋

2020年度活動報告

- 2020/6/4-19 「学生選書2020」電子ブックを選書
- 2020/6/5 オンライン質問箱 https://peing.net/ja/lib_advis を開設
- 2020/7~11 オープンキャンパス(計6回)にオンラインで参加
- 2020/11/1-30 第22回図書館総合展に参加し「ポスターセッション」の来場者投票賞3位と日本事務器賞を受賞
- 2020/11/9 オンラインでの相談受付開始
- 2020/12/14 第20回ライブラリーラウンジ「1回はやってみたい！グループワーク体験会」を開催(学生16名が参加)

今年度は新型コロナウイルス感染症のため、通常とは異なる活動を余儀なくされました。困難な中でもアドバイザー会議(オンライン)を重ねて、自分たちにできることは何かを考え、オンライン質問箱の設置やリモートでの相談受付など、様々な方法で活動を継続しました。

学生選書2020



通常は参加希望者を募って行う学生選書ですが、前期は皆さんの代表者としてアドバイザーが選書しました(※)。選ばれた電子ブック合計70冊が「電子図書館LibrariE(ライブラリエ)」で借りられるようになっています。

選書一覧
→ <https://bit.ly/3brQUbL>

※後期は「ブックハント2020」と題して学生全員を対象に11月~1月末に実施

月替展示



月替わりでテーマを決めて、アドバイザーから皆さんに読んでほしい図書を紹介する「月替おすすめ本」。

今年度は11月からのみとなりましたが、POPを作って毎月展示しました。

選書一覧(11~1月分)
→ <https://bit.ly/3qXEX29>

※2月以降の展示もお楽しみに！

利用案内動画



アドバイザーがどんな活動を行っているのか、相談したいときにはどうすれば良いのかなどについて、短くまとめた動画を作成しました。図書館ガイダンス(オンライン)でも多くの学生に見てもらいました。

動画は公開しています。
→ <https://bit.ly/3pnGAFO>

自分もアドバイザーになりたい！
という方は図書館へご相談ください